

特別講座 H28-20

学習支援員養成講座（全15回）

実施期間 4月23日（土）～10月15日（土）

開講曜日 土曜日

開講時間 9:30～11:00

受講場所 狭山元気プラザ

定員 25名

受講料 9,000円

保育 応募時に要申請（1回300円）

保険料 800円

※狭山元気プラザで実施される授業時に限り、0歳～就学前の幼児の保育申込みを受け付けます。

<講座のねらい>

狭山市では平成28年度から学校・家庭につぐ第三の学習の場として「中学生学習支援事業」を開始します。この事業は市内の中学生を対象に学習習慣を定着させ、学力の向上を計ることを目的としています。

本講座は、受講修了後に「中学生学習支援事業」において中学生の学習を支援する学習支援員(有償ボランティア)として活動を行うことを目指します。

回	日程	内容	講師(敬称略)
1	4月23日（土）	入学式、ガイダンス、協働のまちづくり	狭山市長 小谷野 剛 さやま市民大学学長 小山 周三
2	5月14日（土）	講座オリエンテーション (本講座の目的、学習支援事業について 等)	講座リーダー 狭山市教育委員会職員
3	21日（土）	狭山市教育展望（狭山市教育振興基本計画） 教育関連法規（基本法、指導要領）	狭山市教育委員会職員
4	28日（土）	生徒の心理把握と支援方法	早稲田大学 講師 鈴木 強
5	6月4日（土）	科目研修 国語①「教科指導の基礎」	狭山市教育委員会職員
6	11日（土）	科目研修 国語②「支援の経験から」	国語支援経験者
7	7月2日（土）	科目研修 英語①「教科指導の基礎」	狭山市教育委員会職員
8	9日（土）	科目研修 英語②「支援の経験から」	英語支援経験者
9	23日（土）	科目研修 数学①「教科指導の基礎」	狭山市教育委員会職員
10	30日（土）	科目研修 数学②「支援の経験から」	数学支援経験者
11	9月17日（土）	中学生学習支援事業の現場から学ぶ	学校支援ボランティアセン ター長 諸井寿夫
12	24日（土）	高校受験事情の把握	学習塾講師
13	10月1日（土）	講座研修のまとめ	講座リーダー

回	日時	内 容	講師（敬称略）
14	10月 8日（土）	グループ発表・ 討論会	講座リーダー
15	15日（土）	研修成果の全体発表会・ 閉校式	学長 小山 周三 学校支援ボランティアセンター長 諸井寿夫

※都合により日程・講座内容の変更がありますのでご了承ください。

特別講座 H28-21

さやまの生活文化伝承講座（全17回）

実施期間 4月23日(土)～11月11日(金)

開講曜日 金曜日

開講時間 13:30～15:45

受講場所 狭山元気プラザ

定員 20名

受講料 11,100円

保育 応募時に要申請(1回300円)

保険料 800円

※狭山元気プラザで実施される授業時に限り、0歳～就学前の幼児の保育申込みを受け付けます

<講座のねらい>

狭山市の昭和30年代の生活文化（特に生業）について、一般市民から聴き書き調査をし、この人たちの「記憶を記録」に残すこと。この人たちの「知恵・知識を現代に活かし、それを後世に伝承」すること。これがこの講座のねらいです。本講座では、聴き書き調査のノウハウの習得とスキルアップをはかり、生活文化を伝承する人々を育成します。これらのことが、将来の狭山市の発展に寄与するものと思います。本年度は3ヵ年計画の集大成の年です。

回	日程	内容	講師(敬称略)
1	4月23日(土)	入学式 ガイダンス、協働のまちづくり	狭山市市長 小谷野 剛 さやま市民大学学長 小山 周三
2	5月6日(金)	※講座概要の紹介 「今、なぜ狭山の生活文化なのか」 オリエンテーション	元狭山市立博物館長 高橋 光昭 元狭山市史編さん委員 広沢 謙一
3	13日(金)	生活文化伝承について（なぜ狭山の生活文化なのか）	元狭山市立博物館長 高橋 光昭 元狭山市史編さん委員 広沢 謙一
4	27日(金)	生業（なりわい）の体験を聞く・学ぶ （その1：田仕事・養蚕など）	市民講師 農家の方数名を予定
5	6月10日(金)	生業（なりわい）の体験を聞く・学ぶ （その2：畑・ヤマ仕事など）	〃
6	24日(金)	生業（なりわい）の体験を聞く・学ぶ （その3：行事など）	〃
7	7月1日(金)	ふるさとの食文化の体験 （うどん作りを体験）	〃
8	15日(金)	聴き書き調査の内容と方法の学習（その1）	〃

回	日程	内 容	講師（敬称略）
9	7月29日（金）	聴き書き調査の内容と方法の学習（その2）	元狹山市立博物館長 高橋 光昭
10	9月 2日（金）	聴き書き調査の内容と方法の学習（その3） 調査テーマの決定	〃
11	16日（金）	聴き書き調査の実践（その1） ※グループ単位で聴き書きを实践	市民講師 農家の方数名を予定
12	30日（金）	聴き書き調査の実践（その2） ※グループ単位で聴き書きを实践	〃
13	10月14日（金）	聴き書き調査の実践（その3） ※グループ単位で聴き書きを实践（補足調査を中心に）	〃
14	21日（金）	聴き書き調査の実践（その4） ※グループ単位で聴き書きを实践（補足調査を中心に）	〃
15	28日（金）	聴き書き調査のまとめ ※グループ単位で	〃
16	11月 4日（金）	ふるさとの生活文化を活かしたまちづくり	元狹山市立博物館長 高橋 光昭 伝承活動の実践者
17	11日（金）	活動成果の発表 ※グループ単位で成果発表	〃

※ 都合により日程・講座内容を変更することがあります。



市民講師の方に狹山元気プラザまで来ていただき
当時の話を伺いました



班ごとにテーマを決めて成果発表の準備を進めます